



每月七、廿、廿日發行... 定價... 廣告料...

水産界の發展と否とは

地元民は眞剣なる促進運動をなすべし

必學の條件として、舟体のし海の開發無限の寶庫より改良。漁港の修築。水夫の巨万の富を得るは國家の事

漁船保險の料率問題に就て

漁船保險の料率算定の基準なり、保險本來の精神に反は從來如何なる權威ある保り且つ營業の安全を策する

水産と人物

君の男性的を如實に、海に唯君の爲めに同情して、余志し大謀網の經營者總指揮ありあるは白井家經營の磐銀

小名濱漁業組合 組合長 立花雄七 事務長 渡邊勘哉

水産工業株式會社 社長 小野晋平 總支配人 福尾伊太郎

和洋銅鐵金物問屋 電話九番一三九番

社告 相馬郡及び双葉郡へ支局開設

美術寫眞館 鋪眞寫木鈴

首藤醫院 町名江

木田齒科醫院 町名小

玉川村林城 森西洋洗濯店

小名濱町西町 ドライクリーニング

馬目乗合自動車部 主任 馬目喜右工門

かめや 御料理 御旅館

上田醫院 外科 小兒科

銘酒清水 清木屋 小名濱(電話六番)

中之作鐵工場 主 吉田正雄 電話九番四一番

丸八鐵工所 營業主任 倉兼常八 電話五八番呼出

磐城海岸軌道株式會社 社長 中野浩忠 總支配人 丹野寛平

吉成泰明 業物指般一作製ミ一ト 町濱名小

丹野音吉 米精穀米 町濱名小

只野忠康 土木請負 小名濱町

野口竹次郎 業物染 町濱名小